

平成 7 年

# 「青少年健全育成フォーラム」

## 開催

基調講演

前中 義氏  
(非行問題研究家)

コーディネーター

犬塚久夫 氏  
(県青少年健全育成地域推進委員)

# ふれあい

大府コミュニティセンター

編集発行  
大府コミュニティ推進協議会  
ふれあい部会  
事務局  
大府公民館  
TEL 48-1007

### ▼パネラー▲

- 吉田 昌行 (東海警察署少年係長)
- 中村 浩二 (大府小学校生徒指導主任)
- 深谷 洋子 (前大府小学校PTA副会長)
- 小島 明 (大府中学校生徒指導主事)
- 相羽みどり (大府中学校PTA生活部長)
- 竹村みち代 (大府学区子ども会副会長)

敬称略

### 健全育成フォーラムに思う

祖父江利多郎

去る九月三十日、大府公民館において青少年健全育成フォーラムが開かれました。

警察、学校、家庭の代表者七名の方々をパネラーとして、それぞれの立場から、貴重な体験をお話ししていただきました。

警察からは、非行の低年齢化特に喫煙の常習化が憂慮される現状にあること。学校からは「万引」の相談が多くなってきたり、深刻なイジメ問題は起きていない等の話しを聞き、安堵する場面もみられました。

家庭代表のお母さんからは、十四才も年の違う二人の子育てに苦労した話しをされました。

立場の違う方々のお話しでしたが、その根底に流れるものは、地域社会が一体となり、未来に向かって無限の能力を持つ『少年の夢を育てる良い環境づくり』をしなければならぬという事であったと思います。

### 助けあう

### 家庭と地域を

### 創造しよう

### 青少年健全育成

### フォーラムを終えて

大府公民館長 大野 洋介

昨年、西尾市で発生した「いじめ」がもとの不幸な出来事は、大きな社会反響を呼び起こしました。決して他人事ではないと感じられた方は大勢いらっしゃると思います。

こうした事態を受けとめて、「いじめ」のない社会づくり、青少年の健全育成に向け、私も大府地域でも、取り組むべきことがあるのではないかと、九月三十日に大府コミュニティ推進協議会、大府自治区、そして大府公民館の共催事業として、「青少年健全育成フォーラム」を大府公民館にて開催いたしました。

今の子どもたちには、遊び体験等が不足していること、家庭や地域でのふれあいの大切さなどが話題となりました。

このフォーラムに参加された皆様からご感想・ご意見を頂戴したいと存じます。ぜひお聞かせください。



大府公民館

☎48-1007



# 『みんなで見守ろう!!』

子供達の未来は無限の可能性を秘めています。今回の青少年健全育成フォーラムでは子供の非行を防ぐ親子の絆というテーマのもと大府コミュニティ推進協議会・大府自治区・大府公民館の三者の主催により開催されました。パネラーには前ページに掲載させて頂きました6名の各方面でご活躍の方々にお願いました。

この青少年健全育成フォーラムも、回を重ねる度に充実してきているとは思いますが、「将来に向けて最も必要な事は何か」と考えつつ、パネラーの方々に参加してのご感想や印象も踏まえてご意見をうかがいました。もちろん主役は子供達です。地域住民全員で見守りたいものです。



## 大府中学校 生徒指導主事 小島 明

「この年齢になれば、大人の欠点もよく見える。教師の権威が薄れた今、生徒たちは反抗的な態度を遠慮なくぶつけるのだ。それは一面、成長しつつある自分の力を試すことである。逆に言えば、教師は社会人の代表として、生徒たちから試されている。それは、人間の中身を容赦なくのぞかれることにほかならない。」これは、西尾東部中のいじめ事件をルポした小林 篤氏が「現代」に載せた記事の一部です。

教師だけでなく、家庭や地域も同じように権威が薄れてきている。権威は暴力や威圧で成立するのではなく、第三者が認めるときに成立するそうです。

前中氏の講演の中では、両親が子育てで叱る・諭すを分担し、子供の前で決して互いの悪口を言わないことが出されていた。権威は、こんなちよつとした互いの配慮から生まれるようです。

## 前大府小学校PTA副会長 深谷 洋子

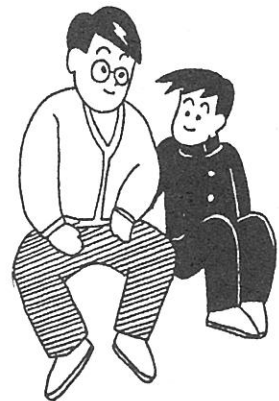
ずいぶん前からお引き受けしていたフォーラムのお話でしたのに、私は当日まで何を話していいのか言葉が見つからないまま過ぎてしまいました。けれど当日は、皆さんのお話を聞いて私なりにとても勉強になった気がします。

子どもをとり巻く環境は時代の流れと共に変化しつつあります。いつ、どこで、何が起るかわからない、予知不可能なことが生活していく中でたくさんあると思います。

私も親でありながら、なかなか子どもの気持ちをつかんだ対応が出来ずイライラしたり、悩んだりすることもありますが、自分の狭い人生体験だけものを言うのは避け、家庭生活、学校生活、友達、また地域を通して子どもたちも私たちが一人の人間として心の結びつきを大切に、人間関係を作り深めていくことが出来たらと思います。



## 親子の絆を大切に



## かるがも部会副部長 深谷 末子

毎年、かるがも部会で、「青少年健全育成フォーラム」を実施しておりますが、今年度は、自治区・公民館も加わり少しでも有意義な会にしたいと下準備を進めました。今回は、元愛知県警出身の前中講師に基調講演を頂きました。現代の様々な非行の実態を見てこられてのお話で、いかに親と子の関係が、非行に密接な関りがあるかという事を知らされました。少年院での子供達を書いた作文の紹介では、参加者の皆様の目に涙を見ました。それほど身に詰まされるものでした。講演の後、六人のパネラーの方々にもそれぞれの立場での子供への接し方などのお話をされ、皆様にも何か得るものがあつたのではと思っております。多くの皆様の出席を頂き、まずまずの成果で終る事が出来、主催者一同胸をなで降ろしております。

ご協力ありがとうございました。

第十四回

夏まつり開催



八月五日・八月六日の両日天候に恵まれたなか、大府夏まつりが開催されました。大府夏まつりも地域住民の行事として定着してまいりましたが、より親しみがあり、真夏の夜の楽しみの一つとしてより発展させていきたいと考えています。各種団体・役員・地域の皆さま方のご協力ありがとうございました。



『かたらい部会による  
老人ホーム大府寮慰問』

11月1日実施

11月1日、かたらい部会17名の皆様による老人ホーム大府寮の慰問が行われました。今回で3年目となり楽しみにして頂いている方々も多く、大きな拍手と笑顔で迎えられ、12種のプログラムが実施されました。



自転車歩行者安全教室

♪ご参加ありがとうございました♪



大府コミュニティ推進協議会  
部会PRコーナー

やすらぎ部会は、交通事故を未然に防ぐため、自転車歩行者安全教室や、交通安全啓蒙の午後等、交通安全に努力しています。七月九日自転車歩行者安全教室に於いては、婦人会、老人会、子供会等、多数の参加をいただき、市の交通課の指導員の方に指導をしていただき自転車正しい乗り方、横断歩道の渡り方等、今まで知らなかった事を学ばれた児童も多くあったことと思います。

今年から、部会員の協力のもと、交通事故0の日に小学生の登校時間に合わせて各部所で交通指導をしておりま。微力ではありますが、交通事故をなくすため努力しております。

平成八年二月三日午後一時三十分より交通安全啓蒙の午後を大府公民館に於いて開催いたします。多数の皆様の参加をお待ちしております。

やすらぎ部会  
部会長

永田 てる子



# あの人この人

民生委員・カメラ・お神楽で忙しい

## 鷹羽 勝造 さん

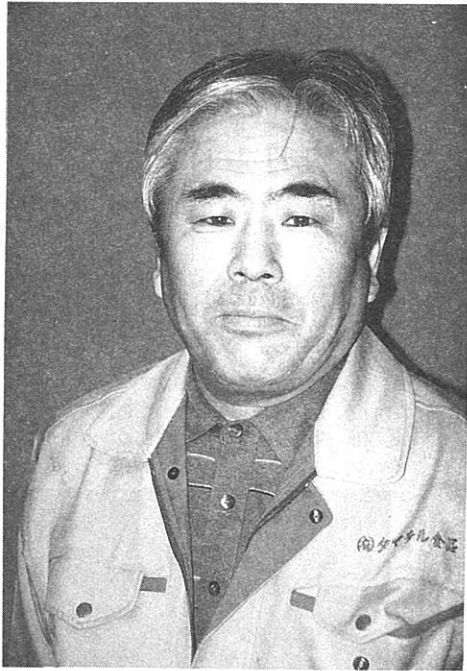
朝日町

今回は大府コミュニティの賛助会員の御一人でいらっしゃる鷹羽勝造さんに御登場いただきました。

鷹羽さん(五十八才)は食品会社を営んでおられ、一年中ほとんど休み無しという忙しい中、民生委員副総務、商工会理事、小規模企業振興委員長など、多方面にわたって御活躍です。

また、伝統文化の保護にも熱心で、長年、熱田神社の楽人会のメンバーの一人としてひちりきと横笛を受け持たれ、現在この会の会長を務めておられます。最近では指導者や後継者が少なく、また楽器そのものも不足で、修理したり、個人の品をお借りしたりと、いろいろ御苦労も多いようです。それでも雅楽は祭に欠かせないもの。産業と文化の大府市の為に、率先してその継承に尽力しておられます。

御自身の趣味としては、もう十五年以上も写真を撮り続けておられるそうです。ちよっとテレくさそうに、「そのおかげで、自然がすごく身近かに感じられるようになりました。」とおっしゃいます。特に早朝の凜と張りつめた空気



や、夕映えの明るさなどが好きなのだそうですが、「ほんとは、どんな被写体だっていいんです。たとえば整頓されていない机の上の、そこに散らばっている本やコーヒーカップ。それらでさえ光の当て方や見る角度によっては非常に興味深く、また美しくさえ見えるものなんです。」と熱っぽく語られました。

息子さんについては、「趣味は合わないが、仕事については良き相談相手であり、なかなか頼りになる。」と嬉しそうです。息さんは商工会青年部、奥様は婦人部と、御家族そろって活躍しておられます。「自分が好きな様にやっつけられるのも、みんな家族の協力があればこそ。」とはいえやはり、一番頭が上がらないのは奥様だそうです。「どんどん変化して行く消費者の需要に合わせる為には、常に時代を見、聞き、感じ取らなければなりません。疲れる時もあります。商工会の仕事が忙しい時など、民生委員としての仕事がかたくなっている気がして、すごく反省します。もっとお年寄りの話を聞く時間を持たなければ、と。」そうおっしゃる鷹羽さんは、お話上手で温厚なお人柄に加え、とても責任感の強い、努力家です。いらっしやるとお見受けしました。大府コミュニティの賛助会員にこのような方がいらっしやる事を頼もしく思いつつ、インタビューを終えました。

— K —

### 交通安全啓蒙の午後

とき H8年2月3日  
午後1時  
ところ 大府公民館

## あとがき

○先号から紙面が大きくなりました。少し読みやすくなりましたか？

○御好評いただいた「ザ・公園」シリーズが終了しました。みなさんのまわりで、取りあげてほしいテーマなどありましたら、御一報下さい。

○九月十日蜻蛉の会主催の「魚のつかみどり大会」が、新池でおこなわれました。泥んこのチビッコ、童心に返ったパパ、ママ三百人が参加、楽しいひとときでした。三年間の新池浄化運動のささやかな成果です。ふるさと部会のみなさんありがと。